Rock Song Oh! Brewery

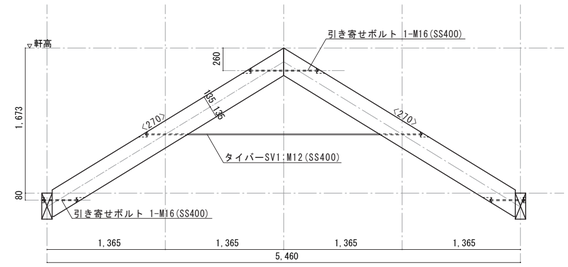
工事種別：新築
建築面積：54.65 ㎡
延床面積：54.65 ㎡
木材使用量：12.3283 ㎥ (うち京都府産 9.0359 ㎥)

■都市の時間を読み、その連続の中に新たな生産の風景をつくる

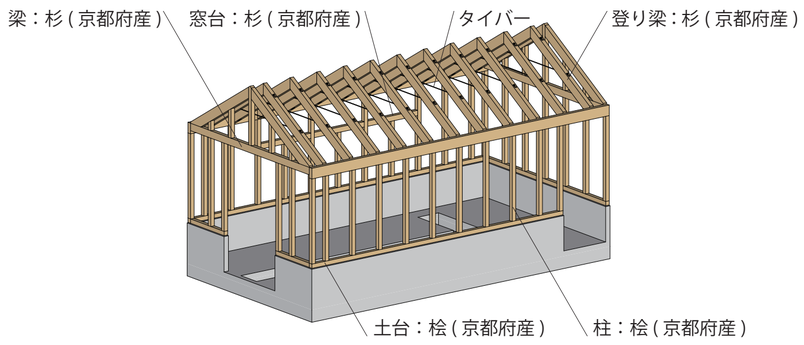
京都駅近くの高架下に計画した小さなクラフトビール醸造所である。上部を新幹線が走り、向かいには公園と神社がある。異なる都市の文脈をつなぐ建築を試みた。基礎を含む高架橋への干渉を避けるため、軽量で施工性の高い木造とし、主要部分に京都府産材を使用した。土台・柱は桧、梁・登り梁・間柱・窓台には杉を用い、外壁・大和塀にも京都府産桧を使用した。木架構を現し、妻面上部を大きく開口することで、内外の木材を視覚的に連続させている。無機質になりがちな高架下に表情豊かな木の建築を挿入し、周囲との関係をつくった。地域で育った木とクラフトビール醸造という新たな営みを掛け合わせ、都市を結ぶ新幹線の足元に新たな生産の風景をつくることを目指した。

■構造的特徴

タイバーで登り梁のスラスト力を処理することで、シンプルな架構を実現した。屋根面には24mm 厚の構造用合板を用いて剛性を確保し、棟木を省略している。



登り梁・タイバー詳細図



軸組図


外観


夕景


内観


軸組